

平成 31(令和 1)年度 磯子区民文化センター「杉田劇場」
事業報告書

指定管理者：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／
有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体

第1 基本的な方針

1. 本指定期間における基本的な方針

文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出して、まちづくりと人づくりに貢献する区民文化センターを目指します。

2. 平成 31 年度の基本方針

31 年度の重点取り組み「ひろげる」
区民と協働し地域を文化の力でひろげます。

31 年度の強化ポイント

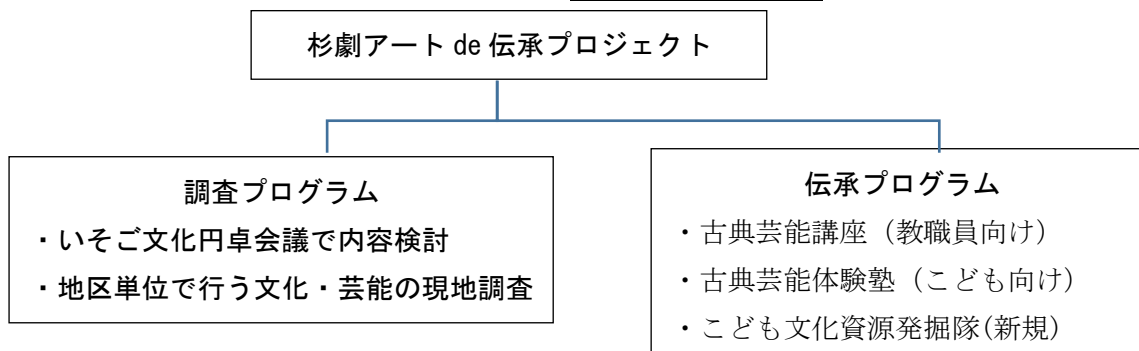
<地域の文化を未来へひろげる仕組みの構築>

杉田劇場では、区民のニーズに合わせて、文化資源発掘隊を実施し、区民とともに、いそごの史跡や名勝などを探訪し、地域の文化資源・人材を発掘してきました。今年度はさらに、地域の文化・古典芸能や伝統技能に目を向けて、それらを伝承・普及するために、『杉劇アート de 伝承プロジェクト』として、事業を展開します。(30 年度より継続事業として実施予定)

- ・町内会や神社、お囃子保存会の協力を得て、お囃子やお神楽などの地域の祭り文化の調査(個別調査)を実施します。
- ・学校教育に地域の歴史文化を伝えていくため、こどもだけでなく指導する立場である教員等も対象に「杉劇古典芸能体験塾」や「古典芸能講座」として、伝統芸能・古典芸能を体験できる鑑賞機会を提供します。

※(参考)『杉劇アート de 伝承プロジェクト』について

『杉劇アート de 伝承プロジェクト』地域の高齢化が進む中で区内の伝統文化・資源を調査し記録に残す目的で行い、今年度は、「調査プログラム」と、地域の教育分野における伝統文化へのアプローチを大人からこどもへとつないでいく「伝承プログラム」を行っていきます。



<区民が主体になる取組み>

- ・区民のアイデア募集から生まれた杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団をはじめ、日ごろからよく利用していただいている文化活動団体（貸館利用者：企画者、出演者）に、町内会の祭りやイベントを紹介し新しい活動の場を提供するとともに、地域の賑わいづくり、地域づくりにも寄与できる取り組みを今年度も継続していきます。
- ・各町内会に職員が積極的に出向き、区内の声を集約し広報活動を行います。
- ・地域の文化活動においても、町内会や区民利用施設、商店街といった“まち”と杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団などの杉田劇場で生まれた“文化活動団体”、や地域の文化活動団体をつなぎ、双方のニーズをマッチングさせていきます。

※（参考）「杉劇リコーダーズ」「杉劇☆歌劇団」「杉劇@助っ人隊」について

○杉劇リコーダーズ

平成 18 年に区民の企画アイデアから生まれた、こども（小・中学生）大人（団塊世代以上）からなる異世代交流のリコーダーアンサンブルです。親子で参加したいというメンバーや、中学校を卒業してもリコーダーズを続けたいというメンバーからの声を受け、平成 29 年度からは、さらに親子で参加できるように「世界中のこどもとおとなのためのリコーダーアンブル」として、活動を続けています。定期演奏会のほか、地域のお祭りや企業・学校のイベントや、北海道から沖縄まで日本中へ出向いての演奏など、各地で文化交流を行っています。平成 30 年度は世界遺産に登録された出津教会・旧出津救助院（長崎）で、オルガンとリコーダーの演奏会を行ってきました。

○杉劇☆歌劇団

平成 24 年に杉田劇場で生まれた「地域密着型エンターテインメント集団」です。歌とダンス、演技のレッスンと、それぞれの先生がメンバーに合わせた指導を行っています。振り込め詐欺防止啓発のための芝居公演や、神奈川県食育キャンペーンでのパフォーマンスなど、歌とダンスでのアウトリーチ活動も活発に行い、磯子のまちを盛り上げています。

○杉劇@助っ人隊

平成 19 年に結成された、杉田劇場を支える「区民主体のボランティア組織」です。「自分にできることで杉田劇場の役に立ちたい」、「文化活動に関わりたい」と、磯子区・金沢区などから 30 名ほどのメンバーが登録しています。助っ人隊会議で提案し、ロビーパフォーマンスの企画・出演や杉田劇場自主公演時のチケットメイクや場内のご案内、杉劇☆歌劇団の衣装づくりや発送作業の手伝い、レセプション研修参加など、劇場運営の表方から裏方まで、隊員たちが様々なシーンで活躍しています。

第2 平成31年度事業報告

1. 平成31年度事業報告（事業）

(1) 文化芸術鑑賞の機会の提供とまちの賑わいづくり

ア 主として鑑賞機会提供を目的とするもの（一般対象）

【事業計画】	【実施内容と達成状況】
<p>①舞台芸術鑑賞シリーズ 年3回程度</p> <ul style="list-style-type: none">・音響、照明等のホールの特性を活かしたクラシック・ジャズ・演劇等の公演を開催します。・第三期指定管理期間の最終年として、質の高い海外アーティストの公演を実施します。	<p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none">■石田泰尚ヴァイオリンリサイタル 2019年6月2日 入場者数：292名■気仙沼音楽復興支援 JAZZLIVE 2019年8月8日 入場者数：266名■オペラ 真昼の夜想曲（2回公演） 2019年10月26・27日 入場者数：620名■チェコ・フィル・ストリング・カルテット 2020年3月14日 （新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止になりました。）
<p>②共催による鑑賞事業 年3回程度</p> <ul style="list-style-type: none">・芸術団体、音楽事務所などとの共催による鑑賞事業を実施します。地元在住や出身のアーティストの公演、地元になんだ人物や歴史についての公演を中心に、また、配布物や公演時のMC（司会やアーティスト自身によるトーク）の中で積極的に紹介、解説します。	<p>②共催による鑑賞事業</p> <p>以下の共催事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none">■ジェイコブ・コーラー JAZZ PIANO JAPAN 2019年9月26日 入場者数：118名■マリア・エステル・グスマン in Yokohama 2019年10月16日 入場者数：127名■劇団横綱チュチュ（4回公演） 2019年11月9・10日 入場者数：1040名■椿三重奏団 麗しのヴァレンタインコンサート 2020年2月15日 入場者数：200名
<p>③フレンドシップパフォーマンス 年1回</p> <ul style="list-style-type: none">・区民と海外アーティストとの国際文化交流の機会を作ります。	<p>③フレンドシップパフォーマンス</p> <p>3月14日にチェコ・フィルと公立中学校生徒との音楽交流、国際文化交流を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。</p>

<p>【目指す成果】</p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある劇場で質の高い芸術文化事業を提供し、施設に集まる人々の拡大を図ります。 ・ホールやリハーサル室の特性を活かし、区民にアーティストの躍動感や息遣いが感じられる鑑賞機会を提供し、ライブならではの感動を届けます。 <p>②共催による鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携した事務所やアーティストと、杉田劇場での公演後の影響(SNSのフォロワー数等への影響)、他会場での反応などを振り返り、効果を検証します。 ・公演を通して、地域資源を知ること、地元の歴史や文化に愛着を感じる区民を増やします。 <p>③フレンドシップパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な施設で、文化を通して人的交流を行い、広い世界、異文化へ理解を深める区民を増やします。 	<p>【成果】</p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い芸術鑑賞の機会を提供し、多くのお客様にお楽しみいただきました。 ・「ジェイコブ・コーラー」のジャズ、「マリア・エステル・グスマン」のギター等、ライブ感あるステージを多くのお客様にお楽しみいただきました。 <p>②共催による鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「椿三重奏団」公演では、共催公演では初の、オンラインでチケットを購入いただけるサービスを導入し、遠方からお越しのお客様などにご好評いただきました。 ・「劇団横綱チュチュ」など、地元で活躍する劇団を共催公演として応援、地元ファンを増やすことに繋がりました。 <p>③フレンドシップパフォーマンス</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p>
---	---

イ 主として鑑賞機会提供を目的とするもの（こども、親子対象）

<p>【事業計画】</p> <p>①杉劇アート体験塾 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の小学生を杉田劇場に招き、公演鑑賞の機会を提供します。 <p>②杉劇古典芸能体験塾 年2回 『杉劇アートde 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段関わることの少ない「伝統芸能」に焦点をあて、区内の小学生を対象に日本古来の文化を知ってもらう鑑賞プログラムを実施します。 	<p>【実施内容と達成状況】</p> <p>①杉劇アート体験塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ■杉劇アート体験塾 vol.13 ～横浜夢座 朗読劇「真昼の夕焼け」～ 2019年6月14日 参加者：193名 さわの里小学校6年生、杉田小学校6年生、教職員、保護者 <p>②杉劇古典芸能体験塾（杉劇アート体験塾）</p> <ul style="list-style-type: none"> 磯子区内の小学校を対象に芸術文化を体験・鑑賞する機会を提供しました。 ■杉劇アート体験塾 vol.14 ～若獅子会 時代劇を学ぼう～ 2019年12月5日 参加者：128名
---	--

<p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム（実施回数は希望校の数により変動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内小・中学校へのアウトリーチ事業にコーディネーターとして参画します。コーディネーターとして、学校とアーティスト間の調整役を担い、アーティストを学校へ派遣します。「体験型プログラム」（3日間程度）と「鑑賞型プログラム」（1日）があり、内容等は学校側の要望に応じて決定します。 <p>④杉劇キャラバン（実施回数は希望校の数により変動）</p> <p>杉田劇場独自の取り組みとして、学校でのアート体験の機会を提供します。</p>	<p>杉田小学校6年生、教職員、保護者</p> <p>■杉劇アート体験塾 vol. 15 ～真鍋尚之 邦楽～</p> <p>2020年2月5日 参加者：60名 杉田小学校6年2組、保護者、町内会</p> <p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム 全5校のアウトリーチ事業に参画しました。</p> <p>■造形の体験型授業 2019年9月10・17日 講師：テラミチ 健一朗 参加者：さわの里小学校52名 上中里幼稚園65名</p> <p>■箏の体験型授業 2019年10月16・17・18日 講師：三橋 香 参加者：浜小学校87名</p> <p>■アニメ・声優・声の世界の体験型授業 2020年1月16・23・31日 講師：中村 源太 参加者：洋光台第一小学校258名</p> <p>■日本伝統文化「能」の体験型授業 2019年12月3・4・11日 講師：山井綱雄 参加者：洋光台第二小学校76名</p> <p>■雅楽（笙）の体験型授業 2020年2月4日 講師：真鍋尚之 参加者：洋光台第三小学校53名</p> <p>④杉劇キャラバン</p> <p>杉田劇場の事業を地域や学校に提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小学生の歌声を地域に届けよう！歌声プロジェクト！」として、杉田劇場の音響スタッフとともに、区内小学校に出向き子どもたちの歌声を録音、地
--	--

<p>⑤ひよこ ♪コンサート 年2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「0才から入場可能なコンサート」とし、未就学児とその親である子育て世代を対象に、文化体験やコミュニティとして情報収集の場を提供します。 <p>⑥ロビーパフォーマンス 年12回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にこども向けの歌、楽器演奏、踊り、アート体験等のパフォーマンスをロビーで開催します。 	<p>域の各所で歌声を流しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「杉劇リコーダーズ」メンバーが各地に出張し演奏を届けました。 ・「出張ロビーパフォーマンス」として職員・助っ人隊が地元の幼稚園に出張し、演奏を届けました。 <p>⑤ひよこ ♪コンサート</p> <p>計3回実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ひよこ ♪コンサート Vol. 39 ～夏まつりだよ！ひよこ ♪コンサート～ ※「杉田劇場夏まつり」と同日開催 2019年8月24日 出演：カプマリ 入場者数：275名（2回公演分） ■ひよこ ♪コンサート Vol. 40 ～ひよこのもりで もういいかい?!～ 2019年12月1日 出演：しゅう さえこ 入場者数：522名（2回公演分） ■せんきょにいこう！ おおきなうた ♪しあわせコンサート 2020年1月25日 出演：しゅう さえこ 入場者数：290名 主催：明るい選挙推進協議会 <p>⑥ロビーパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11回実施しました。（3月1日はコロナウイルス感染拡大防止のため、中止。） ・幼稚園クリスマス会にて、「出張ロビーパフォーマンス」を1回、実施しました。
--	--

<p>【目指す成果】</p> <p>①杉劇アート体験塾</p> <p>②杉劇古典芸能体験塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生に舞台芸術の鑑賞や体験の機会を通じて、生の音楽や演劇の楽しさを伝えます。 ・公演鑑賞の際のマナーや基礎知識を学べるようにします。 <p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <p>④杉劇キャラバン</p> <p>アーティストと劇場スタッフが一緒に学校に向いて芸術文化の鑑賞や体験を行うことで、子どもたちの創造性を育むとともに、杉田劇場が「わがまちの劇場」であることを理解するし文化活動に興味をもってもらうきっかけにします。</p> <p>⑤ひよこ♪コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の一環として、音楽を通じた親子のふれあいの場とします。また、子育て世代同士をつなぎ、交流の場作りの機会とします。 <p>⑥ロビーパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入りが自由なロビーでの事業の参加しや 	<p>【成果】</p> <p>①杉劇アート体験塾</p> <p>戦争体験を伝える、平和教育の一助となりました。</p> <p>②杉劇古典芸能体験塾</p> <p>磯子区内の小学校を対象に芸術文化を体験・鑑賞する機会を提供し、子どもたちの芸術性・創造性を育む一助となりました。</p> <p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <p>学校教育とアートを繋ぎ、様々な分野で活躍するアーティストと間近で触れ合い、体験することで、子どもたちの創造性を育む機会を多く作ることができました。</p> <p>④杉劇キャラバン</p> <p>杉田劇場の各事業を地域に提供することで、文化芸術に興味・関心をもっただくきっかけ作りとなりました。また、地域の人々が文化芸術を通して繋がる交流の場となりました。</p> <p>⑤ひよこ♪コンサート</p> <p>0歳から入場可能な、親子・家族で楽しめるコンサートを開催することで、子育て支援に繋がりました。また、今年度よりオンラインでチケットを購入できるサービスを導入。スマートフォンを多く利用する世代であるママ・パパたちに好評が得られ、より多くの方への「杉田劇場のひよこ」の周知に繋がりました。</p> <p>⑥ロビーパフォーマンス</p> <p>参加無料・予約不要、出入りが自由なロ</p>
--	--

<p>すく、初めての来館者を開拓するとともに地域の居場所としての開かれた劇場を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各回の企画、演出等についても杉劇@助っ人隊や地域文化活動団体が参画することで、区民主体の運営を実現します。 	<p>ビーで気軽に参加できることから、毎月楽しみにお越しくださる親子が増えました。ピアノ・歌・ダンス・楽器づくり・パーカッション・パネルシアター・手遊び・紙芝居など、プログラムも多岐にわたり、内容を充実させることができました。今年度より「出張ロビーパフォーマンス」もスタートし、幼稚園へ音楽を届けました。</p> <p>また、杉劇@助っ人隊の協力を得ることで、地域交流の場となりました。</p>
--	---

ウ 主として街のにぎわいづくりと地域連携強化に資するもの

<p>【事業計画】</p> <p>①杉田劇場夏祭り 2019 8月開催予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より密接な地域交流を図るため全館を開放し、施設オープンデーとして夏まつりを開催します。 ・劇場へ気軽に足を運んでもらう機会をつくり、子どもからお年寄りまで幅広い年代層の地域交流を促します。 ・企画には杉劇@助っ人隊や地域の団体が参画します。 <p>②第7回磯子音楽祭 磯子公会堂にて 12月開催予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磯子出身や在住のアーティスト、磯子にまつわる公演内容で音楽祭を開催します。 	<p>【実施内容と達成状況】</p> <p>①杉田劇場夏まつり 2019</p> <p>2019年8月24日 入場者数：1151名</p> <p>31年度は「アフリカ開発会議」連携事業として開催。</p> <p>②第7回磯子音楽祭</p> <p>2019年12月21日 入場者数：718名</p> <p>会場：磯子公会堂</p> <p>磯子のまちを音楽で盛り上げることを目的に始まった、磯子区との共催事業。</p>
<p>【目指す成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民が出演、企画等に参加、文化活動や文化施設に興味のなかった方を巻き込み、劇場を身近に感じ、豊かな区民文化を誇りに思えることを目指します。 ・杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団といった実績のある団体のほかにも、杉田劇場の利用団体に呼びかけ、新たな活動領域への進出を支援しま 	<p>【成果】</p> <p>①杉田劇場夏まつり 2019</p> <p>施設全館を使用したオープンデーとして開催することで、子どもからお年寄りまで幅広い年代層の地域交流を促進するとともに、街のにぎわいづくりに繋がりました。また、ギャラリー特設ステージには「杉劇リコーダーズ」や「杉劇☆歌劇団」、地域で活躍する区民団体が多数出</p>

<p>す。</p>	<p>演。「杉劇@助っ人隊」も企画から参加し、職員と共にアイデアを出し合って作り上げたことで、施設をより身近に感じられる夏まつりとなりました。</p> <p>②第7回磯子音楽祭</p> <p>31年度は磯子公会堂で開催。「ベートーヴェン；第九交響曲第4楽章合唱つき」に区民公募合唱団が参加するほか、区内で活動するアーティスト・音楽団体等が出演しました。</p> <p>プロ・アマ問わずステージを作り上げることで、地域の文化芸術の力の向上に繋がりました。</p>
-----------	--

(2) 地域における文化活動の担い手育成

ア 演じ手や支える人材の発掘・育成

<p>【事業計画】</p> <p>①区民が参加する文化活動団体の運営及び協働・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉劇リコーダーズ、杉劇☆歌劇団、杉劇@助っ人隊等の事業でワークショップの企画運営やアウトリーチ活動を実施します。また、施設利用の優先予約や利用料の減免など、各団体の活動に対する支援を行います。 <p>②いそご文化資源発掘隊 年2回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p>	<p>【実施内容と達成状況】</p> <p>①区民が参加する文化活動団体の運営及び協働・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「杉劇リコーダーズ」(参加人数：53名)年間を通じて計20回、リハーサル室にてワークショップを実施しました。(第9回目定期演奏会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。) ・「杉劇☆歌劇団」(参加人数：12名)年間を通じて計25回のワークショップを実施しました。31年度は、「杉田劇場夏まつり2019」(2019年8月24日)、「第7回磯子音楽祭」(2019年12月21日)、「せんきょにいこう！おおきなうた♪しあわせコンサート」(2020年1月25日)、「杉田劇場冬まつりライブ2020」(2020年2月9日)に出演しました。 <p>②いそご文化資源発掘隊 計4回実施しました。</p>
--	--

<p>・区民の情報力と意欲を最大限に活かし、磯子の文化にちなんだ人・もの・場所に目を向け、文化の伝承につなげます。</p> <p>③こどもいそご文化資源発掘隊 年1回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』〈新規〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みを利用して、こども対象に地域の文化資源に触れるプログラムを作ります。 ・区民の情報力と意欲を最大限に活かし、磯子の文化にちなんだ人・もの・場所に目を向け、文化の伝承につなげます。 <p>④古典芸能講座 年1回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員向けの事業として、地域の伝統文化についての知識や経験を学校教育に活かせるような講座を展開します。 	<p>■Vol.45 美空ひばりが立った磯子の舞台 2019年6月24日 参加者：56名</p> <p>■Vol.46 NTTのケーブル名は歴史の生き証人 2019年10月28日 参加者：17名</p> <p>■Vol.47 地図博覧会 in 磯子 2019年12月22日 参加者：58名</p> <p>■Vol.48 まち歩きが楽しくなる神社のお話 2020年2月8日 参加者：37名</p> <p>③こどもいそご文化資源発掘隊 栗木神社探検と木工工作のプログラムで、子供向けに夏休みイベントを開催しました。 2019年8月2日 参加者：15名（保護者含）</p> <p>④古典芸能講座 横浜市音楽教育研究会、磯子区音楽教育研究会（市内、区内小学校中学校の音楽教員の勉強会）で実施しました。</p>
<p>【目指す成果】</p> <p>①区民が参加する文化活動団体の運営及び協働・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化を通じて積極的に地域に関わる人材を育成します。 <p>②いそご文化資源発掘隊</p>	<p>【成果】</p> <p>①「杉劇リコーダーズ」「杉劇☆歌劇団」は、ワークショップの他に、出張演奏や、杉田劇場の自主公演に多く参加することで、団体の力量向上、地域連携強化に繋がりました。</p> <p>②いそご文化資源発掘隊 磯子区を中心とした地域の「人」「文化」「歴史」等を発掘し、参加者と共に史跡等をめぐり、話合うことで、住んでいる地域の魅力の再発見に繋がりました。</p>

<p>③こどもいそご文化資源発掘隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元に住んでいても知らなかった、訪ねたことがなかった場所を開拓し、地域への愛着を増進します。 ・案内役も区民を中心に適任者に依頼することで、その後の人材ネットワークにつなげます。 <p>④古典芸能講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の教育現場において、地域を知ること、地域の伝統文化や伝統芸能の造詣が深まるきっかけを作ります。 	<p>③こどもいそご文化資源発掘隊</p> <p>夏休みに実施し、親子で参加することで郷土のことを知り地域とのかかわりを持つきっかけづくりになり、地域の文化の魅力が次世代につなげることができました。</p> <p>④古典芸能講座</p> <p>音楽教育研究会などの教育現場にアーティストを紹介することで、伝統文化・芸能への興味・関心を引き出すきっかけ作りとなりました。</p>
---	--

イ 団体や人をつなぐ仕組みづくり、環境整備

<p>【事業計画】</p> <p>①いそご文化円卓会議 年3回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内団体や有識者が、それぞれの地域が持つ伝統的な文化・芸能についての情報交換や、伝統文化の伝承・普及につなげるための記録を残すにあたり、取材の内容を検討する会議を実施します。 <p>②磯子文化ガイドブックの発行 年1回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年度に引き続き磯子区町内会の文化活動を集めます。 <p>③文化・古典芸能の調査、活用『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のまつりや伝統芸能・伝統技能などの実態を調査し、杉劇☆歌劇団の活動に活かします。 	<p>【実施内容と達成状況】</p> <p>①いそご文化円卓会議</p> <p>下記日程で計4回実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年6月4日 ・2019年9月3日 ・2019年11月18日 ・2020年3月3日 <p>②磯子文化ガイドマップの発行</p> <p>2020年3月に発行、各所に配布しました。</p> <p>③文化・古典芸能の調査、活用</p> <p>調査・記録プログラム報告書として、祭り風景を収録したDVD付き『磯子の祭景』を2020年3月に発行、各所に配布しました。</p>
<p>【目指す成果】</p> <p>各町内会や団体と顔の見える関係を築きながら、地域での伝統芸能の実態を調査し、地域文化伝承のつなぎ役となります。</p>	<p>【成果】</p> <p>『磯子の祭景』発行により、次世代に伝えていくべき文化の担い手づくりを支援することができました。また、地域にお</p>

	ける祭り文化を文字情報のほかに、映像や音声で記録し地元に残すことができました。
--	---

(3) 地域課題への取り組み、社会包摂型事業

<p>【事業計画】</p> <p>①歌声プロジェクト（実施回数は希望校の数により変動）</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生の歌声を収録し、商店街や区役所等の公共空間で流します。 <p>②杉劇ちょこっとカフェ（青少年対象：年2回、高齢者対象：年4回程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> 磯子区青少年地域活動拠点「イソカツ」と連携をして、中・高校生も参加できる居場所づくりを行います。 地域と連携して、高齢者の生きがい探し、仲間作りにつながる大人のための居場所づくりを行います。 	<p>【実施内容と達成状況】</p> <p>①歌声プロジェクト</p> <p>下記2校に出向き、こどもたちの歌声を録音。公共施設や区役所で放送しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 浜小学校（2019年7月8日録音） 梅林小学校（2019年12月10日録音） <p>②杉劇ちょこっとカフェ</p> <p>31年度は、「イソカツ」連携で3回、おとな向けで3回実施しました。</p> <p>■「イソカツ」のちょこっとカフェ</p> <ul style="list-style-type: none"> UVレジンをつくろう！ 2019年5月15日 参加者：15名 リース作り体験 2019年9月7日 参加者：18名 みんなで船を作ろう！ 2020年1月18日 参加者：15名 <p>■おとなのちょこっとカフェ</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰でも弾けちゃう三味線入門 ～その1 2020年1月15日 参加者：11名 レコードを聴きながら珈琲・・・ 2020年1月28日 参加者：11名 誰でも弾けちゃう三味線入門 ～その2 2020年2月14日 参加者：10名 (2020年3月11日の三味線入門～その3については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。)
<p>【目指す成果】</p> <p>①歌声プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校の文化活動に対する地域の理解を促進、 	<p>【成果】</p> <p>①歌声プロジェクト</p> <p>子どもたちの歌声が公共施設や区役所で</p>

<p>「地域が子どもたちを育てる」機運を醸成します。</p> <p>②杉劇ちょこっとカフェ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の子どもや高齢者が杉田劇場の自主事業（杉劇夏まつり 2019 など）に参加できるように促し、居場所づくりと同時に文化活動に関わるきっかけづくりの場を提供します。 	<p>流れることで、地域の活性化と、子どもと地域の繋がり強化に貢献しました。</p> <p>②杉劇ちょこっとカフェ</p> <p>地域交流の機会と、文化芸術にかかわるきっかけを提供しました。</p>
---	---

2. 平成 31(令和 1)年度事業報告（運営）

(1) 共同事業体による専門性と地域の力を融合させた運営

共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置します。また、地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。

(2) 必要な人材配置と職能

<p>1. 共同事業体の構成</p> <p>財団（館長・代表団体）／NPO 法人チーム杉劇（事業、施設運営、維持管理）／ アイコニクス（舞台）／ニックスサービス（清掃、設備保守、管理）</p> <div data-bbox="239 1232 973 1568" style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[館長] --- B[舞台技術(3)] A --- C[管理(4) 運営(9)] A --- D[事業企画(5)] </pre> </div>	<p>■人材の配置は以下の通りとしました。（1年度末）</p> <p>館長：1名 事業企画チーフ：1名 事業企画スタッフ：2名 施設管理チーフ：1名 施設管理スタッフ：3名 施設運営スタッフ：10名 舞台技術スタッフ：3名</p> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たりました。</p>																		
<p>2. 人員体制</p> <table border="1" data-bbox="239 1724 989 2016"> <thead> <tr> <th colspan="2">役職・担当</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td></td> <td>財団</td> </tr> <tr> <td>舞台</td> <td>照明</td> <td>アイコニクス</td> </tr> <tr> <td>舞台</td> <td>音響</td> <td>アイコニクス</td> </tr> <tr> <td>舞台</td> <td>舞台</td> <td>アイコニクス</td> </tr> <tr> <td>管理／管理チーフ</td> <td></td> <td>チーム杉劇</td> </tr> </tbody> </table>	役職・担当		所属	館長		財団	舞台	照明	アイコニクス	舞台	音響	アイコニクス	舞台	舞台	アイコニクス	管理／管理チーフ		チーム杉劇	<p>人員体制</p> <p>■施設勤務者 2名以上常駐。実施。</p> <p>■舞台技術スタッフ 1名以上常駐（9～19時）実施。</p> <p>□建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時 実施。</p>
役職・担当		所属																	
館長		財団																	
舞台	照明	アイコニクス																	
舞台	音響	アイコニクス																	
舞台	舞台	アイコニクス																	
管理／管理チーフ		チーム杉劇																	

管理	総務	チーム杉劇	
管理	経理	チーム杉劇	
管理	労務	チーム杉劇	
事業企画／事業チーフ		チーム杉劇	
事業企画		チーム杉劇	
事業企画		チーム杉劇	
運営 (こんしえるじゅ)		10名 チーム杉劇 (パート)	
<p>※設備管理のニックスサービスは常駐しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館長 1名 (財団) ・舞台 3名 (アイコンクス) ・管理 4名 (チーム杉劇) ・事業企画 3名 (チーム杉劇) ・運営 10名 (チーム杉劇) <p>※上記の他、財団事務局において以下のバックアップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営企画室 (JV 会議出席、経理事務指導 等) ・総務グループ (財団職員の給与計算及び社会保険、修繕対応 等) 			
<p>【目標等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員体制を安定させ、区民主体の運営を実現します。 			<ul style="list-style-type: none"> ・区民主体の NPO 法人チーム杉劇理事会の運営方針に則り、財団事務局とも連携して、安定した体制で運営を行いました。

イ 情報共有及び研修の実施

<p>○シフト勤務のため、全員がそろうことが少ない中で、ネットの情報ツール、毎日朝礼実施、連絡ノートの活用などで、日常的な情報を共有するとともに、各社のコミュニケーションを深めながら、各専門の会議を定期的に行い、共同事業体間での連携を計ります。また、地域における会合へも積極的に参加します。</p> <p>○職員のスキル向上、ホスピタリティの向上などを目的として実践的な研修を実施し、ホール運営や様々なニーズの利用者に対応します。クレーム対応を生かしお客様対応マニュアルを再整備し、スタッフ間で共有し、業務改善をします。</p>	
--	--

<p>【実施予定等】</p> <p>■各種会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼（出勤スタッフ） 1回/日 ・事業ミーティング・管理ミーティング 3回/月 ・月例全体ミーティング（館長以下常勤スタッフ） 1～2回/月 ・CS会議（チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者） 4回/年 ・代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコンクス代表、ニックスサービス代表、館長）2回/年 ・防災管理会議（館長、火元責任者） 2回/年 ・地域ケア会議への参加 2回/年 ・磯子区民利用施設館長連絡会への参加 6回/年 ・磯子区子育て支援連絡会 2回/年 ・区民文化センター(市民プラザ)館長連絡会 6回/年 ・全国公立文化施設協会・神奈川県公立文化施設協会 2回/年 ・磯子区小学校校長会・中学校校長会 適宜 ・金沢区小学校校長会 適宜 ・らびすた新杉田テナント会 1回/月 <p>■各種研修等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新人研修・実務研修 1回以上/年 ・防災・防犯研修 2回/年 ・アートマネジメント研修 1回以上/年 ・コンプライアンス研修 2回以上/年 ・マイナンバー研修 1回/年 ・人権研修 2回以上/年 <新規> ・予約システム研修 1回/年 ・ユニバーサルサービス研修 1回/年 <新規> ・レセプションист研修 1回/年 ・食品衛生責任者研修 1回/年 	<p>情報共有や意思決定会議を定期的に開催しました。</p> <p>■朝礼（出勤スタッフ） 1回/日 年間を通じて毎朝実施</p> <p>■事業ミーティング 2回/月</p> <p>■月例会議（館長以下常勤スタッフ） 1～2回/月実施</p> <p><input type="checkbox"/>CS会議（チーフ・舞台技術チーフ・設備担当者） 随時実施</p> <p>■代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコンクス代表、ニックスサービス代表、館長） 2回/年 実施</p> <p><input type="checkbox"/>磯子区火災予防協会の総会や意見交換会、また「防災研修会（10/24, 25）」に参加しました。</p> <p>■全職員コンプライアンス・人権研修(9/10)</p> <p>■施設予約システム：システム操作研修(4/15)</p> <p>■普通救命研修：新規職員対象(7/3)</p> <p><input type="checkbox"/>その他主な研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 4/1 新採用者研修 4/9 CNチケットシステム研修 5/23 事業チーム研修 6/5 全国公文協総会 7/12 経理セミナー 9/10 防災訓練・消防署講和 7/18 公共建築物の保全に関する研修 10/24 広報研修 10/24, 25 防災研修（火災予防協会）
--	---

	11/19, 22 契約研修 1/22 食品衛生責任者研修 ※財団コンプライアンス委員会 毎月
--	--

(3) 効率的な運用と利用者サービス

<p>○こどもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います。地域ケアプラザ等との連携を含めて、あらゆる層の対応をします。</p> <p>○地域情報の集積・発信地として、情報コーナーを整理・活用します。</p> <p>○施設 Web サイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、情報の種別に適した広報媒体を使用し、多方面へ配信していきます。</p> <p>○スマイルクラブ通信(ペーパーベース)の発行などで個別に届く情報を増やします。</p> <p>○杉田劇場の友の会組織であるスマイルクラブの会員メリット等の内容を刷新し、会員増を図り、チケット販売数や参加者数を伸ばし、チケット収入増を目指します。</p> <p>○チケット購入の利便性を図るために、WEB を利用したチケット販売を開始します。<新規></p> <p>○区内小中学校の校長会や磯子事業会などを介して、予約システムご利用以外の層に、空室の活用を促します。</p>	<p>□車椅子：4Fロビーに設置 老眼鏡：受付に常設</p> <p>■担架にもなるベンチ：4Fロビーに2台・5Fホワイエに1台常設</p> <p>■AED：4Fロビーに設置</p> <p>□ビル内駐車場サービス券の取り扱い</p> <p>■チケットのWEB販売を実施</p>
<p>【実施予定等】</p> <p>■ホームページ、ブログの定期的更新／年24回以上</p> <p>■公演情報等の収集・配架／年1,800件</p> <p>■SNSの配信／年50回以上</p> <p>■スマイルクラブ通信／年12回発行</p>	<p>■ホームページ、ブログの定期的更新 ブログの更新：月1回程度 ホームページの定期更新：必要な公開情報により、随時更新。 Twitter、Facebook：随時</p> <p>■公演情報等の収集・配架 月3件程度</p> <p>■「ひよこメール倶楽部」会員数：560名 発行回数：各公演時 年2回</p>

<p>■施設利用率目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホール 76% (日単位) ・ギャラリー 96% (週単位) ・リハーサル室 60% (コマ単位) ・会議室 60% (コマ単位) ・練習室 95% (コマ単位) <p>■施設の年間利用者数 94,000人</p>	<p>■施設利用率</p> <p>全体：75% (平成30年度実績75%)</p> <p>ホール：76% (日)・63% (時間帯)</p> <p>ギャラリー：91% (週)</p> <p>リハーサル室：62% (時間帯)</p> <p>会議室：A=62%・B=59%・C=61% (時間帯)</p> <p>練習室：A=93%・B=97%・C=90% (時間帯)</p> <p>■施設の年間利用者数 83,392人</p> <p>※公演講座などの文化事業享受者数を含む。</p> <p>■施設利用者懇談会の開催 コロナウィルスの影響で中止。</p>
--	--

(4)PDCA サイクルの運用

<p>○貸館利用者や主催公演参加者、来場者へのアンケート、ワークショップ利用者の提案のほか施設設備の保守案件等の日常的なデータを適切に蓄積して整理・分析し、モニタリング等で横浜市へ報告します。</p> <p>○PDCAサイクルを的確に運用し、事業の推進につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務振り返り（自己評価）の実施 2回/年(上半期・下半期) ・各事業後の反省会の実施（アンケート結果の集計、分析など） 	<p>■モニタリングでの磯子区への月次報告 月1回</p> <p>四半期報告 年4回</p> <p>■業務振り返り（自己評価）：2回</p> <p>□各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行いました。</p> <p>月2～3回の事業ミーティングを行い、実施した事業の結果を後の事業運営に反映し、業務の改善を行いました。</p>
--	--

3. 平成31年(令和1)年度業務報告（維持管理）

(1)維持管理

<p>○「横浜市公共建築物マネジメントの考え方」に基づきプリメンテナンス（予防保全）に心掛け、施設の長寿命化に</p>	<p>□舞台保守点検、建築設備業務契約・計画通り実施</p>
---	--------------------------------

<p>つながる維持管理を行います。</p> <p>○法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します。</p> <p>○施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕に対応できるよう開館日を見直します。また、</p> <p>各設備の劣化状況を把握し、横浜市への報告・協議を行うとともに長期修繕計画やその対応を図ります。</p> <p>○建物管理及び清掃については主に営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。</p> <p>■施設休館予定日：4月9日（火）、5月14日（火）、6月11日（火）・12日（水）、7月9日（火）、8月13日（火）、9月10日（火）、10月8日（火）、11月12日（火）、12月10日（火）、12月29日（日）～31日（火）、1月1日（水）～3日（金）、1月14日（火）、2月12日（水）・13日（木）、3月10日（火）</p>	<p>□建物・設備巡回点検 毎月の保守点検日に実施 11/12 建築物及び建築設備の劣化調査 (横浜市建築保全公社が実施)</p> <p>□防火管理自主点検 毎日終業前に実施</p> <p>■その他</p> <p>日常の小破修繕 随時実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内エスカレーター上部のガラス天井雨漏り修繕（管理組合対応）5月 ・パッケージエアコン（1台）の機器交換修繕（ニックス対応）6/24 ・冷温水発生機化学洗浄 9/14～9/30 ・事務室バルコニー雨漏り修繕（管理組合対応）11/9～12/5 ・自動ドア修繕 11/12 ・ホールエントランスの防煙シート交換 12/2～3 ・エスカレーター・エレベーター修繕 12/8～10 ・舞台吊りマイクワイヤー交換 1/29～30
--	---

(2) 環境への配慮

<p>○横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組み、エコロジー活動を推し進め、</p> <p>コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコマテリアルの導入 ・産廃ゴミ分別の徹底 ・古紙リサイクル ・インクカートリッジ回収事業への参加 	<p>□「ヨコハマ3R夢プラン」への積極的取り組み</p> <p>ごみゼロルート回収の毎回利用。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄ゴミ分別の徹底だけでなく、利用者へのゴミの持ち帰りや分別の呼びかけも積極的に行いました。 ・古紙リサイクル、事務所内での裏紙利用に努めました。 <p>□ インクカートリッジ回収事業</p>
--	---

	常時
--	----

4. 31年度業務報告（収支）

(1) コスト削減と収入向上

<p>○消耗品、コピー、印刷費等の日常的な事務費の利用方法・頻度を見直し、削減します。</p> <p>○利用者に負担をかけない範囲で、省エネを励行し、光熱水費を削減します。</p> <p>○ホールの耐震改修工事後、30年度は利用率が一時的に下がりましたが、ホール、会議室やリハーサル室の利用を促進するために、町内会や学校の校長会、磯子事業会や工業会等で積極的に広報を行います。</p> <p>○質の高い協力公演などの実施を通して、販売手数料収入を上げます。</p> <p>○杉田劇場の友の会組織であるスマイルクラブの会員メリット等の内容を刷新し、会員増を図り、チケット販売数や参加者数を伸ばし、チケット収入増を目指します。（再掲） （目標：30年度比10%増（1年10月末会員109名））</p>	<p>■コピーは両面印刷や裏紙使用を徹底した。</p> <p>■不使用箇所の照明の消灯を心掛けた。</p> <p>■2020年2月～3月は新型コロナウイルス流行の影響により、利用率が大きく下がった。（※ただし、市からの補填を5月に予定）</p> <p>■31年度利用料金収入 18,314千円（目標達成率87%） （市の補填額は未定）</p>
--	---

(2) 外部資金導入

<p>○協賛金、助成金の獲得に努めます。</p> <p>（目標）助成金獲得 地域創造 193万円</p> <p>協賛金獲得 企業、店舗等 20社 40万円</p>	<p>助成金（地域創造） 216万円</p> <p>協賛金 19万円</p>
---	--

5. その他

(1) 危機管理対策

<p>○磯子区の防災計画への協力、災害時における帰宅困難者対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難者受入のための物品等を預かり、適切に管理します。 ・一時避難場所開設のため、らびすた新杉田に協力を要請し、終夜受入体制を維持します。 <p>○ビル管理会社と連携し、消防計画の点検・見直しを随時行うとともに、必要な訓練を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同防火防災管理協議会、及び共同防火防災訓練に参加します。 <p>共同防火防災管理協議会への参加 2回/年</p>	<p>□「消防計画」の整備 常時。</p> <p>■防火防災訓練の実施 1回/年</p> <p>9/10 全体ミーティング時に防災・避難訓練実施。</p> <p>その際、消防計画及び緊急時の対応についてスタッフと情報共有を行い、周知徹底しました。</p> <p>■らびすた全館防災訓練に参加 3/23</p>
--	--

<p>共同防火防災訓練への参加 1回/年</p> <p>・消防計画と、緊急時の対応についてスタッフに周知徹底します。</p> <p>防災研修 2回/年(再掲)</p> <p>○施設利用者の安全確保に配慮し、貸館利用者や事業主催者等に対して、緊急時の対応について事前案内を行うほか、必要に応じて協議を行います。</p>	
--	--

(2) コンプライアンスの取組

<p>○関係法令、条例、規則等と定められた手続きを遵守し、施設を管理運営します。</p> <p>○毎月、横浜市芸術文化振興財団で実施するコンプライアンス委員会での情報を、スタッフ全員に情報共有し、注意喚起します。</p> <p>・コンプライアンス委員会（館長） 1回/月</p> <p>○各種研修の実施及びチェックシートを活用した確認や振り返りを行うなど、個人情報保護をはじめとするコンプライアンスへの取り組みを徹底します。</p> <p>・コンプライアンス研修（職員） 2回以上/年（再掲）</p> <p>・マイナンバー研修 1回/年（再掲）</p>	<p>■財団コンプライアンス委員会への出席（館長）1回/月</p> <p>■全職員コンプライアンス研修（9/10）</p>
--	---